

公園南住宅防災隊（練馬区）

住民に配慮したきめ細かな安否確認の仕組み作り

【取組概要】

毎年全戸にアンケートを実施して災害時の安否確認希望者を募り、独自の名簿を作成

安否確認方法を、A：ガラスを割ってでも確認、B：ガラスは割らず窓から確認、C：玄関ドアを叩く、から選択。発災時には、安否情報を全フロア配置図等に記載して被災状況を把握

消火器による初期消火訓練や、屋内消火栓の取扱訓練、区貸与の階段避難車の操作訓練を実施



マンション設備確認の様子

安否確認板の記載法

赤囲：要援護者住戸
黒囲：空家

住戸番号	①
	② ③
	④ ⑤

	無し	○	●	■	(空家)
① 安否確認	未確認	全員無事	要援護者あり	死亡者あり	確認不要
② 火災	未確認	なし	火災あり・要初期消火	初期消火失敗	
③ 上水漏水 給湯・暖房漏水	未確認	漏水なし	漏水あり ・要当該元栓断		ブレーカを除き 要元栓断
④ 排水管漏水	未確認	なし	排水禁止命令有り		確認不要
⑤ 応急危険度判定	未判定	居住可能	退去命令有り		確認不要

(防災計画第15)

安否確認板記載方法



初期消火訓練



発電機操作訓練